

3類型	農林水産物	通巻番号	4-21-015
地域資源名	イカ、アマエビ	認定日	平成21年7月10日
地域	金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、内灘町、宝達志水町、志賀町、穴水町、能登町	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：能登産のスルメイカ・甘エビ・海藻等を使用した「輪島ウインナー」の商品開発・販路開拓

会社名：有限会社 舳倉屋（へぐらや）

所在地：石川県輪島市稲舟町482

連絡先：TEL：0768-22-4627

H P：<http://www.heguraya.com>

FAX：0768-22-9688

事業概要（新たな活用の視点）

- ・当地域で初めてイカをベースにしアマエビや海藻等を使用したウインナー製品を開発。消費者の健康に配慮し、合成保存料や合成着色料を一切使用せず（リン酸塩や亜硝酸ナトリウムなども使用していない）、また、原材料は全て地元産というこだわりがあり、輪島港等地元に水揚げされるスルメイカやアマエビ、海女が手摘みした天然の海藻類を使用し、製品の味付けには能登の“いしる”（魚醤）を使用している。
- ・顧客の評価を参考にしながら商品改良、商品ラインナップの拡大を図り、販路開拓を進めていく。



【イカ、アマエビ】

売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

◆競争力

- ・同社のウインナーは、家庭で日常的に食されることを想定した、完全無添加で高蛋白、低脂肪、低カロリーな食品であり、近年のヘルシー志向に応える。
- ・天然素材を使用した製品でありながら、価格は5本入り（100g）で200円～300円と低価を想定しており、価格競争力が極めて高い。

◆市場性

- ・ハム、ソーセージ、ベーコン等の国内市場規模は約6,700億円とされ、このうちソーセージは約40%を占めている人気商品。
- ・脂肪が気になる中高年層から高齢者のヘルシー志向にマッチしたソーセージ製品の市場は今後とも拡大が予想される。

◆販路

- ・食材宅配事業者や生協等を通じて一般家庭向け販路を確立し、レストラン、居酒屋、ホテル等の外食産業や学校給食、介護・病院施設等の市場にも参入を計画している。



【無添加ウインナー】

地域における関係事業者等との連携

- ・原材料を安定的に確保するため、石川県漁業組合輪島支所をはじめとする県内の漁業組合と連携を行っている。
- ・石川県工業試験場とは成分分析、商品改良等で連携を行う。
- ・輪島商工会議所、石川県、輪島市とは販路開拓等で支援を受ける。